

第1期斑鳩町教育に関する大綱の総括

施策目標ごとの実施状況

基本方針Ⅰ：『子どもの「生きる力」を育む教育活動を推進します。』

【施策目標】

1. 豊かな心を育みます。

(主な取組み) 中学生太子サミットの開催
子ども模擬議会の開催
日本伝統文化の学習

2. 確かな学力を伸ばします。

(主な取組み) 少人数教育の推進
外国人英語指導助手の配置
小中連携教育の推進
情報教育の推進(児童生徒一人一台の情報端末の整備)
学習支援の実施

3. 健やかな体を育てます。

(主な取組み) 自校方式による学校給食の実施
学校栄養士の配置

基本方針Ⅱ：『子どもが安心して意欲的に学べる質の高い教育環境を提供します。』

【施策目標】

4. 教員の資質・能力を高めます。

(主な取組み) 教育講演会の開催
教職員研修の実施

5. 家庭や地域の教育力を高めます。

(主な取組み) 幼稚園に対する保育料等の無償化
要保護・準要保護児童生徒への就学援助の実施

6. 学校環境を整えます。

(主な取組み) 小中学校空調設備の整備
学校トイレの洋式化
小中学校教室の照明のLED化
高速大容量通信ネットワークの整備

基本方針Ⅲ：『子ども一人ひとりに応じた支援を充実します。』

【施策目標】

7. 充実した学校生活になるように支援します。

(主な取組み) 通級指導教室、ことばの教室の運営
特別支援臨時講師の配置

8. 一人ひとりに応じた教育相談の体制を整えます。

(主な取組み) スクールカウンセラーの配置
心の教室相談員の配置

基本方針Ⅳ：『だれもがいつでも学び、健やかで心豊かに活動するまちづくりを推進します。』

【施策目標】

9. だれもがいつでも学べる学習機会を充実します。

(主な取組み) 公民館教室、生涯学習講座、家庭教育講座、ホリデイ学園の開催
斑鳩の里文化芸術祭、公民館まつりの開催
聖徳太子歴史資料室の充実
ブックスタートの実施
電子図書館サービスの充実

10. 学校や地域とともに学びます。

(主な取組み) 放課後子ども教室の実施
学校支援地域本部事業の実施

11. 生涯スポーツ社会の実現をめざします。

(主な取組み) マラソン大会の開催
学校体育施設の開放の実施
体育施設の充実

基本方針Ⅴ：『歴史的・文化的遺産を生かしたまちづくりを推進します。』

【施策目標】

12. 文化財に対する理解を深めます。

(主な取組み) 史跡藤ノ木古墳の公開
法隆寺ゆかりの都市文化交流の実施
文化財活用センターの運営
新修「斑鳩町史」の編さん

13. 歴史的・文化的遺産の調査研究、保存、整備活用をすすめます。

(主な取組み) 史跡中宮寺跡の整備
史跡中宮寺跡におけるイベントの開催

第1期大綱の総括と第2期大綱に向けて

- 平成28年2月に斑鳩町教育に関する大綱を策定し、「育てよう和の心」を教育理念に掲げるにより、斑鳩町と斑鳩町教育委員会がめざす将来像がより明確になり、ともに一つの目標に向かって教育行政を推進してきた。

第1期大綱においては、従来からの継続事業に加え、教育を取り巻く環境の変化に応じ、新規事業にも積極的に取り組んできたところである。

- 学校教育においては、新学習指導要領が全面施行されるにあたり、その変化に迅速に対応してきたところである。

- ・英語を母国語とする外国人英語講師を各小学校に配置
- ・小中学校の空調整備やトイレの洋式化など、良好な教育環境を整備
- ・小中学校のICT（情報通信技術）環境の整備
- ・町立学校情報通信端末の導入及び情報通信ネットワーク環境の整備

など、いずれも先行的な取組みを行ってきたところであるが、今後はこれらの活用ステップを進める必要があり、教職員の更なる資質の向上と意識改革が求められるところである。

- 生涯学習や生涯スポーツの分野においては、一人一人が活躍するための学びを継続できるような制度や仕組みの見直しに努めてきたところである。

- ・各種教室や講座など生涯学習の機会を補償するための仕組みの見直し
- ・ボランティアの活動、活躍への支援
- ・電子図書館サービスの運用

などが挙げられるが、今後さらに、多様化する価値観からニーズを的確に判断し、心身ともに健康で教養ある充実した日々を過ごすことができるサービスを提供が求められる。

- 文化財の保全においては、史跡中宮寺跡の整備や庁内に点在する既出の文化財の調査に取り組み、適切な保全を図ってきたところである。

今後は、先人が守り、引き継がれてきた豊かな歴史資源を地域の強みとして、保全の観点のみならず、積極的な発信と活用することを通じて、地域ブランドの育成、プライドの醸成を図る必要がある。